

家 庭

発行者			教科書の記号・番号	判型 総ページ数	検定済年
番号	名称	略称			
2	東京書籍	東 書◆	家庭 501	A 4 146	平成31年
9	開隆堂出版	開隆堂◆	家庭 502	A B 138	

※「発行者 略称」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示しています。

1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者

冊数	発行者
2冊	東書、開隆堂

2 学習指導要領における教科の目標等

【家庭科の目標】

生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、衣食住などに関する実践的・体験的な活動を通して、生活をよりよくしようと工夫する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 家族や家庭、衣食住、消費や環境などについて、日常生活に必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。
- (2) 日常生活の中から問題を見いだして課題を設定し、様々な解決方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなど、課題を解決する力を養う。
- (3) 家庭生活を大切にしている心情を育み、家族や地域の人々との関わりを考え、家族の一員として、生活をよりよくしようと工夫する実践的な態度を養う。

【参考：小学校学習指導要領「第1章 総則 第1 小学校教育の基本と教育課程の役割」から（抜粋）】

学校における体育・健康に関する指導を、児童の発達の段階を考慮して、学校の教育活動全体を通じて適切に行うことにより、健康で安全な生活と豊かなスポーツライフの実現を目指した教育の充実に努めること。特に、学校における食育の推進並びに体力の向上に関する指導、安全に関する指導及び心身の健康の保持増進に関する指導については、体育科、家庭科及び特別活動の時間をもとより、各教科、道徳科、外国語活動及び総合的な学習の時間などにおいてもそれぞれの特質に応じて適切に行うよう努めること。また、それらの指導を通して、家庭や地域社会との連携を図りながら、日常生活において適切な体育・健康に関する活動の実践を促し、生涯を通じて健康・安全で活力ある生活を送るための基礎が培われるよう配慮すること。

【参考：小学校学習指導要領解説 家庭編「第1章 総説 2 家庭科改訂の趣旨及び要点」から（抜粋）】

イ 具体的な改善事項

(ア) 指導内容の示し方の改善

家庭科、技術・家庭科家庭分野の指導内容については、次の3点から示し方を改善することが求められる。

第一には、小・中・高等学校の内容の系統性の明確化である。児童生徒の発達を踏まえ、小・中・高等学校の各内容の接続が見えるように、小・中学校においては、「家族・家庭生活」、「衣食住の生活」、「消費生活と環境」に関する三つの枠組みに整理することが適当である。また、この枠組みは、「生活の営みに係る見方・考え方」も踏まえたものである。

第二には、空間軸と時間軸という二つの視点からの学校段階に応じた学習対象の明確化である。空間軸の視点では、家庭、地域、社会という空間的な広がりから、時間軸の視点では、これまでの生活、現在の生活、これからの生活、生涯を見通した生活という時間的な広がりから学習対象を捉えて指導内容を整理することが適当である。

第三には、学習過程を踏まえた改善である。生活の中から問題を見だし、課題を設定し、解決方法を検討し、計画・実践、評価・改善するという一連の学習過程を重視し、この過程を踏まえて基礎的な知識・技能の習得に係る内容や、それらを活用して思考力・判断力・表現力等の育成に係る内容について整理することが適当である。

(イ) 教育内容の見直し

今後の社会を担う子供たちには、グローバル化、少子高齢化、持続可能な社会の構築等の現代的な諸課題を適切に解決できる能力が求められることから、家庭科、技術・家庭科においては、学校種ごとに次のような教育内容の見直しを図ることが必要である。

小学校家庭科については、「家族・家庭生活」、「衣食住の生活」、「消費生活と環境」に関する三つの内容で構成する。家族の一員として家庭の仕事に協力するなど、家庭生活を大切にしている心情を育むための学習活動や、家族や地域の異世代の人々と関わるなど、人とよりよく関わる力を育成するための学習活動、食育を一層推進するための食事の役割や栄養・調理に関する学習活動を充実する。また、消費生活や環境に配慮した生活の仕方に関する内容を充実するとともに、他の内容との関連を図り、実践的な学習活動を一層充実する。さらに、主として衣食住の生活において、日本の生活文化の大切さに気付く学習活動を充実する。

学習した知識・技能を実生活で活用するために、家庭や地域と連携を図った生活の課題と実践に関する指導事項を設定することや、基礎的な知識・技能を確実に身に付けるために、一部の題材を指定することも考えられる。

3 教科書の調査研究

(1) 内容

ア 調査研究の総括表（調査結果は「別紙1」）

調査研究事項（調査研究の対象）	対象の根拠（目標等）	数値データの単位
a 内容区分の量	教科の目標	ページ %
b 基礎的・基本的な知識及び技能の項目数	教科の目標	箇所
c 実践的・体験的な学習活動を取り上げている箇所	教科の目標(2)(3) 小学校学習指導要領解説家庭編「第3章 指導計画の作成と内容の取扱い2」	箇所
d 安全・衛生に関する事項を取り上げている箇所	小学校学習指導要領解説家庭編「第3章 指導計画の作成と内容の取扱い3」	箇所
e 生活をよりよくする工夫を考えたり、説明したりする活動が取り上げられている箇所	小学校学習指導要領解説家庭編「第3章 指導計画の作成と内容の取扱い2」	箇所
f 家庭や地域等における実践化を促す課題を取り上げている箇所		箇所
g 各教科等とのつながりや、発展的な内容を取り上げている箇所	小学校学習指導要領第1章総則	箇所

イ 調査項目の具体的な内容

① 教科書の特徴をより明確にするため、具体的に調査研究する事項

- a 内容区分ごとの題材名等
 - d 安全・衛生に関する事項
 - e 生活をよりよくする工夫を考えたり、説明したりする活動
 - f 家庭や地域等における実践化を促す課題
 - g 各教科等とのつながりや、発展的な内容を取り上げている箇所
- <その他>

* 性差と家族の扱い

② 調査対象事項を設定した理由等

- ・家庭科については、「家族・家庭生活」、「衣食住の生活」、「消費生活・環境」に関する三つの内容で構成されており、それぞれの内容で取り扱われている具体的な活動等について調査する。
(a)（調査結果は「別紙2」）
- ・小学校学習指導要領解説家庭編「第3章 指導計画の作成と内容の取扱い 3 実習の指導」では、実習の指導に当たっては、「施設・設備の安全管理に配慮し、学習環境を整備するとともに、熱源や用具、機械などの取扱いに注意して事故防止の指導を徹底すること。」とある。また、「服装を整え、衛生に留意して用具の手入れや保管を適切に行うこと。」とあり、安全・衛生に留意し、安全について指導の徹底が求められていることから、安全・衛生に関する事項を取り上げている箇所について調査する。(d)（調査結果は「別紙2-2」）
- ・家庭科の目標では、「課題を解決する力を養う」ことが示されており、小学校学習指導要領解説家庭編「第3章 指導計画の作成と内容の取扱い 2 内容の取扱いと指導上の配慮事項」では、「指導に当たっては、衣食住など生活の中の様々な言葉を実感を伴って理解する学習活動や、自分の生活における課題を解決するために言葉や図表などを用いて生活をよりよくする方法を考えたり、説明したりするなどの学習活動の充実を図ること。」とあることから、生活をよりよくする工夫を考えたり、説明したりする学習内容が取り上げられている箇所について調査する。(e)（調査結果は「別紙2-2」）
- ・家庭科の目標では、「家庭生活を大切にすることを育み、家族や地域の人々との関わりを考え、家族の一員として、生活をよりよくしようと工夫する実践的な態度を養う。」と示されている。また、小学校学習指導要領解説家庭編「第3章 指導計画の作成と内容の取扱い 2 内容の取扱いと指導上の配慮事項」では、「家庭や地域との連携を図り、児童が身に付けた知識及び技能などを日常生活に活用できるよう配慮すること。」とあり、家庭や地域等における実践化を促す課題を取り

上げている箇所について調査する。(f) (調査結果は「別紙2-2」)

- ・学習指導要領総則 第2 教育課程の編成 3(3)指導計画の作成等に当たっての配慮事項イにおいて、「各教科等及び各学年相互間の関連を図り、系統的、発展的な指導ができるようにすること。」と示されている。そこで、各教科等とのつながりや、発展的な内容について取り上げている箇所について調査する。(g)

<その他>

- ・性差と家族についての扱いは、東京都教育委員会教育目標の基本方針1に基づき、男女共同参画社会を目指すものの、男女の性差まで否定するものではないとの観点から、性差等の扱いについて、記述の内容を調査するとともに、「東京都男女平等参画基本条例」に基づき、適正な男女平等教育を推進するという視点から、男女が家庭生活における活動に対等な立場で参画する観点や家庭観について取り上げられている内容について調査する。(*) (調査結果は「別紙2-3」)

③ 調査研究の方法

- a 内容区分については、学習内容ごとに例示された題材のページ数及び割合を整理する。その際、関連する学習内容を組み合わせて構成されたものについては、主となる内容を選択し、示すものとする。
- d 安全・衛生に関する事項は、その該当する箇所について具体的に内容を整理する。
- e 生活をよりよくする工夫を考えたり、説明したりする活動については、該当する具体的な内容を整理する。
- f 家庭や地域等における実践化を促す課題については、該当する具体的に内容を整理する。
- g 各教科等とのつながりや、発展的な内容を取り上げている箇所について整理する。

<その他>

- * 性差と家族について取り上げている記述の概要を調査する。

(2) 構成上の工夫 (調査結果は「別紙3」)

以下の観点について、箇条書きで記載する。

- ア 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた工夫
- イ ユニバーサルデザインの視点
- ウ デジタルコンテンツの扱い
- エ その他

「別紙1」【(1)内容ア 調査研究の総括表】(小学校 家庭)

項目	a 内容区分の量			b 基礎的・基本的な知識及び技能の項目数			c 実践的・体験的な学習活動を取り上げている箇所		d いる箇所	e 説明したりする活動が取り上げられて、	f 家庭や地域等における実践化を促す課題を取り上げている箇所	g 各教科等とのつながりや、発展的な内容を取り上げている箇所						
	学習内容ごとのページ数			A	B	C	調 理 の 項 目	情 報 に 関 する 事 項										
	A	B	C	計	A	B	C	計	18	128	24	170	46	59	45	25	16	26
発行者	29	104	12	145														
東書	20.0%	71.7%	8.3%															
開隆堂	33	93	10	136	6	123	11	140	56	53	44	29	18	44	29	18	44	
平均値	0.2	98.5	11.0	140.5	12.0	125.5	17.5	155.0	51.0	56.0	44.5	27.0	17.0	44.5	27.0	17.0	35.0	

※ 表中の平均値及び%の数値は、小数第二位で四捨五入した値を示している。

a (ページ数)学習内容ごとに例示されたページ数及び割合を示している。※関連する学習内容は、主となる内容を選択する。割合は、小数点第2位は四捨五入する。

b 基礎的・基本的な知識及び技能の項目数。2社ともに、太字で例示されている箇所及びマークで付している箇所を数えたものである。

c 実践的・体験的な学習活動を取り上げている箇所を数えたものである。

d 安全・衛生に関する事項を取り上げた箇所を数えたものである。マークで付している箇所を数えたものである。

e 生活をよりよくする工夫を考えたり、説明したりする活動が取り上げられている箇所を数えたものである。

f 家庭や地域等における実践化を促す課題を取り上げている箇所を数えたものである。

g 各教科等とのつながりや、発展的な内容を取り上げている箇所を数えたものである。マーク及び教科名が付されている箇所を数えたものである。

<p>内容A「家族・家庭生活」 * <> 内の数値は取り扱っているページ分量を表す。</p>	<p>・「ガイダンス」 <P6></p> <p>・「私の生活、大発見！」 <P1></p> <p>○どんな生活をしているのか <P1></p> <p>○できることを増やしていこう <P1></p> <p>・「生活を変えるチャヤンス①」</p> <p>○実践の例 手ぬいで作る弟の小物入れ <P1></p> <p>・「気持ちがつながる家族の時間」</p> <p>○家族とふれ合う時間を見つけてよう <P1></p> <p>○わが家族団らんタイム <P1></p> <p>・いつも確かめよう 団らん計画</p> <p>○団らんを生活の中にかそう <P1></p> <p>・「生活を変えるチャヤンス②」</p> <p>○実践の例 年末そうじ大作戦 <P1></p> <p>・「5年生のまとめ」 <P1></p> <p>○あなたはよりよい生活を送るためにどのような工夫をしていますか？</p> <p>・「見つけてみよう生活時間」</p> <p>○生活時間を見つけてみよう <P1.5></p> <p>○生活時間を工夫しよう <P1.5></p> <p>○生活時間を有効に使おう <P1></p> <p>・「生活を変えるチャヤンス③」</p> <p>○実践の例 家族のまくらカバーを作ろう <P1></p> <p>・「生活を変えるチャヤンス④」</p> <p>○実践の例 わが家の「おせち作り」に挑戦！ <P1></p> <p>・「あなたは家族や地域の宝物」</p> <p>○家族や地域の一品として <P2></p> <p>○私から地域につなげよう！ 広げよう！ <P2></p> <p>○もともとかがやくこれからの私たち <P2></p> <p>・「生活を変えるチャヤンス⑤」</p> <p>○実践の例 感謝を伝えるパーティーを開こう！ <P1></p> <p>・「2年間のまとめ」 <P1></p> <p>○これからの生活に向けて、よりよい生活を送るためにどのような工夫をしていきたいですか？</p>	<p>内容B「衣食住の生活」 * <> 内の数値は取り扱っているページ分量を表す。</p> <p>・「私の生活、大発見！」</p> <p>○自分のできるような家庭の仕事を身につけよう <P5></p> <p>・家庭科室を探検しよう</p> <p>・お茶を入れてみよう</p> <p>・いつも確かめよう ガスコンロの使い方</p> <p>・「おいしい楽しい調理のカ」 <P1.5></p> <p>・いつも確かめよう 調理の手順</p> <p>○調理の目的や手順を考えよう <P0.5></p> <p>○ゆでる調理をしよう <P6></p> <p>・ゆでる調理のポイントをつかもう</p> <p>・いつも確かめよう 調理用具のあつかい方</p> <p>・野菜のおひたし</p> <p>・ゆでいま</p> <p>・ゆで野菜サラダを作ろう</p> <p>・ゆで野菜サラダ</p> <p>○工夫しておいしい料理にしよう <P2></p> <p>・「ひと針に心をこめて」</p> <p>○針と糸を使ってできること <P1></p> <p>○手ぬいでトライ！ <P5></p> <p>・いつも確かめよう 手ぬいの手順</p> <p>・マイ・ミニハック</p> <p>○手ぬいのよさを生活にかそう <P1></p> <p>・「食べて元気！ ご飯とみそ汁」</p> <p>○毎日の食事を身につめよう <P1></p> <p>○日常の食事のとり方を考えて、調理しよう <P7></p> <p>・ご飯</p> <p>・みそ汁</p> <p>・食事の役割と栄養のバランスを考えよう</p> <p>○食生活を工夫しよう <P2></p> <p>・「物を生かして住みやすく」 <P1></p> <p>○身の回りや生活の場を身につめよう <P1></p> <p>○身の回りをきれいしよう <P4></p> <p>・整理・整とんをしよう</p> <p>・いつも確かめよう 整理・整とんの手順</p> <p>・よこれに合ったそうじをしよう</p> <p>・いつも確かめよう そうじの手順</p> <p>・「ミシンにトライ！ 手作りで楽しい生活」</p> <p>○ミシンぬいのよさを身につけよう <P2></p> <p>○ミシンにトライ！ <P8></p> <p>・ミシンを使ってみよう</p> <p>・いつも確かめよう ミシンの使い方①・②</p> <p>・計画を立てて製作しよう</p> <p>・いつも確かめよう 製作の手順</p> <p>・エプロン</p> <p>・ランチョンマット</p> <p>・ウォールポケット</p> <p>○世界に一つだけの作品を楽しく使おう <P1></p> <p>・「朝食から健康な1日の生活を」</p> <p>○朝食の役割を考えよう <P2></p> <p>○いためる調理で朝食のおかずを作ろう <P5></p> <p>・栄養のバランスを考えよう</p> <p>・いためる調理の計画を立てよう</p> <p>・いためる調理をしよう</p>	<p>内容C「消費生活・環境」 * <> 内の数値は取り扱っているページ分量を表す。</p> <p>・「持続可能な暮らしへ 物やお金の使い方」 <P1></p> <p>○上手に選ぶために考えよう <P1></p> <p>○買ひ物の仕方について考えよう <P4></p> <p>・いつも確かめよう 買い方の手順</p> <p>○上手に暮らそう <P2></p> <p>・「物を生かして住みやすく」</p> <p>○物を生かして快適に生活しよう <P2></p> <p>・いつも確かめよう 物を生かして使う工夫やごみを減らす方法</p> <p>・「まかせてね 今日食す」</p> <p>○1食分の献立を立てて、調理しよう <P2></p> <p>・材料の準備</p> <p>・材料の準備</p>
<p>a 内容区分ごとの題材名 (ページ数)</p>			

内容A「家族・家庭生活」 * <> 内の数値は取り扱っているページ分量を表す。	内容B「食生活」 * <> 内の数値は取り扱っているページ分量を表す。	内容C「消費生活・環境」 * <> 内の数値は取り扱っているページ分量を表す。
<p>内容A「家族・家庭生活」 * <> 内の数値は取り扱っているページ分量を表す。</p>	<p>内容B「食生活」 * <> 内の数値は取り扱っているページ分量を表す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いろいろいいため ・青菜の油いため ・スクランブルエッグ ○朝食から健康な生活を始めよう<P1> ・「夏をすずしくさわやかに」<P1> ○夏の生活を身につめよう<P1> ○すずしくさわやかな住まい方や濡方をしよう<P6> ・夏の住まい方を真直そう ・快適な濡方を考えよう ・手入れをしよう ・いつも確かめよう 衣服の手入れとかたづけ ・手洗いで洗濯をしよう ・いつも確かめよう 手洗いの手順 ○夏の生活を工夫しよう<P1> ・「思いを形にして生活を豊かに」 ○目的に合った形や大きさ、ぬい方を考えよう<P2> ○計画を立てて、工夫して作ろう<P6> ・トートバッグ ・クッションカバー ・さんちやく ○衣生活を楽しく豊かにしよう<P2> ・「まかせてね 今日のご飯」 ○献立の立て方を考えよう<P2> ○1食分の献立を立てて、調理しよう<P4> ・1食分の献立を考えよう ・いつも確かめよう 献立の立て方 ・野菜のベーパーコン巻き ・豆腐と野菜のチャンプルー ・ペーパーボート ○楽しく食事をするために計画を立てよう<P1> ・「冬を明るく暖かく」<P1> ○冬の生活を身につめよう<P1> ○暖かい濡方や住まい方をしよう<P3> ・暖かい濡方を考えよう ・冬の住まい方を真直そう ・効率的に日光を利用しよう ○冬の生活を工夫しよう<P1> ・「いつも確かめよう」 ○調理実習技能<P4> ・いろいろな切り方 ・包丁で材料を切る ・包丁で皮をむく ・野菜の洗い方 ・計量スプーンの使い方 ・包丁で蒸を取る ○製作実習技能<P6> ・玉結び ・玉とめ ・4つ穴ボタンの付け方 ・針と布を持ってぬう ・アイロンのかけ方 ・しるしの付け方 ・布のとめ方 ・布をたつ ○地域の狭い方のポイント ・地域調べ<P2> ・月別気温と湿度 ・地域の料理 ○食品のグループ分け<P1> ○安全に養習しよう<P2> ・調理実習 ・製作実習 ・地震が起こったとき 	<p>内容C「消費生活・環境」 * <> 内の数値は取り扱っているページ分量を表す。</p>

a 内容区分1)との題材名 (ページ数)

<p>d 安全・衛生に関する事項</p>	<p>e 生活をよりよくする工夫を考えたり、説明したりする活動</p>	<p>f 家庭や地域等における実践化を促す課題</p>	<p>g 各教科等とのつながりや、発展的な内容</p>
<p>・「加熱調理器具の種類」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ガスコンロの使い方」 ○点火する前に点検! ○点火した後に点検! ○ガスもれに気づいたら ○地震が起きたら ・「お茶の調理」 ・「身支度の仕方」 ・「調理の手順」 ○計画する・準備する ○調理する ・「調理用具のあつかい方」 ○包丁の使い方 ・「青菜のおひたし」 ○洗う ・「ゆでいも」 ○切る ・「ゆで野菜サラダ」 ○洗う・切る ○冷ます ・「さいほう用具」 ○さいほう用具箱の整理・整とん ○針のあつかい方 ○はさみのわたし方 ・「買い方の手順」 ○情報を集める・整理する ・「ご飯」 ○盛りつける・試食する ・「みそ汁」 ○洗う・切る ○かたづけ ・「そうじの手順」 ○そうじをする ・「地域のごみの出し方」 ・「ミシンの安全な使い方」 ・「ミシンの使い方」 ○準備する ・「フライパンの持ち方の注意点」 	<p>・「工夫しておいしい料理にしよう」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「手ぬいでのよさを生活に生かそう」 ・「生活を変えるチャンス!①」 ○実践例 手ぬいで作る弟の小物入れ ・「上手に暮らそう」 ・「食生活を工夫しよう」 ・「そうじの仕方を伝えよう」 ・「団らんを生活の中に生かそう」 ・「生活を変えるチャンス!②」 ○実践例 年末そうじ大作戦 ・「世界に一つだけの作品を楽しく使おう」 ・「5年生のまどぬ」 ・「生活時間を見つめてみよう」 ・「生活時間を有効に使おう」 ・「朝食名人になろう」 ・「夏の生活を見つめてみよう」 ・「夏の生活を工夫しよう」 ・「生活を変えるチャンス!③」 ○実践例 家族のまくらカバーを作ろう ・「衣生活を楽しく豊かにしよう」 ・「楽しく食事をするために計画を立てよう」 ・「生活を変えるチャンス!④」 ○実践例 わが家の「おせち作り」に挑戦! ・「冬の生活を見つめよう」 ・「冬の生活を工夫しよう」 ・「私から地域につなげよう!広げよう!」 ・「もっとかがやくこれからの私たち」 ・「生活を変えるチャンス!⑤」 ○実践例 感謝を伝えるパーティーを開こう! ・「2年間のまとめ」 	<p>・「できることを増やしていこう」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「工夫しておいしい料理にしよう」 ○オリジナルゆで野菜サラダ ・「生活を変えるチャンス!①」 ○実践例 手ぬいで作る弟の小物入れ ・「食生活を工夫しよう」 ○わが家のとっておきみそ汁 ・「わが家族団らんタイム」 ・「団らんを生活の中に生かそう」 ○わが家の団らんタイム ・「生活を変えるチャンス!②」 ○実践例 年末そうじ大作戦 ・「生活時間を工夫しよう」 ○わが家のすてき時間作戦 ・「夏のおもてなし計画」 ・「夏のおもてなし計画」 ・「生活を変えるチャンス!③」 ○実践例 家族のまくらカバーを作ろう ・「楽しく食事をするために計画を立てよう」 ○家族が喜ぶ「食事作り」 ・「生活を変えるチャンス!④」 ○実践例 わが家の「おせち作り」に挑戦! ・「冬の生活を工夫しよう」 ・「私から地域につなげよう!広げよう!」 ・「もっとかがやくこれからの私たち」 ・「生活を変えるチャンス!⑤」 ○実践例 感謝の気持ちを伝えるパーティーを開こう! 	<ul style="list-style-type: none"> ・「ガイドダンス」 ○成長のふり返し ・「お茶」 ○湯をわかす ○ガスコンロの使い方 ・「買い物の仕方について考えよう」 ○いろいろな買い物 ○インターネットでの取り引きに注意しよう ・「食べて元気!ご飯とみそ汁」 ○日常の食事のとりの方を考えて調理しよう ○ご飯をたく器具 ○食べ物のゆくえ ○五大栄養素と体内での3つの働き ○米とだいたいの栄養素 ・「自分の地域のごみの出し方」 ・「見つめてみよう 生活時間」 ・「夏をすずしくさわやかに」 ○住まいの主な働き ○夏の住まい方を早速そう ○衣服の手入れとかたづけ ○洗剤の種類 ○電気洗濯機 ○プロに聞く 窓メーカーのアドバイザー ・「まかせてね 今日の食事」 ○献立の立て方を考えよう ○材料の準備 ・「冬を明るく暖かく」 ○冬の生活を見つめよう ○結露・換気 ○効果的に日光を利用しよう ・「あなたは家庭や地域の宝物」 ○家族や地域の一人として ○家族で防災会議 ・地域調べ「月別気温と湿度」

<p>d 安全・衛生に関する事項</p>	<p>e 生活をよりよくする工夫を考えたり、説明したりする活動</p>	<p>f 家庭や地域等における実践化を促す課題</p>	<p>g 各教科等とのつながりや、発展的な内容</p>
<p>・「いろいろいろいろため」 <input type="checkbox"/> いためる <input type="checkbox"/> かたづけ ・「電気洗濯機」 ・「手洗いの手順」 <input type="checkbox"/> 洗ってしぼる ・「食品の日付表示」 ・「材料の準備」 <input type="checkbox"/> 使う ・「暖房器具を使うときの注意点」 ・「調理実習技能」 <input type="checkbox"/> 野菜の洗いかた ・「製作実習技能」 <input type="checkbox"/> アイロンを使うときの注意点 ・「安全に実習しよう」調理実習 <input type="checkbox"/> 始める前 <input type="checkbox"/> 手の洗いかた <input type="checkbox"/> 野菜を洗うとき <input type="checkbox"/> 包丁をあつかうとき <input type="checkbox"/> 加熱用調理器具をあつかうとき ・「安全に実習しよう」製作実習 <input type="checkbox"/> 針やはさみなどをあつかうとき <input type="checkbox"/> ミシンをあつかうとき <input type="checkbox"/> コンセントをあつかうとき <input type="checkbox"/> アイロンをあつかうとき ・「安全に実習しよう」地震が起こったとき</p>			

<p>d 安全・衛生に関する事項</p>	<p>e 生活をよりよくする工夫を考えたり、説明したりする活動</p>	<p>f 家庭や地域等における実践化を促す課題</p>	<p>g 各教科等とのつながりや、発展的な内容</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・「安全に実習しよう」 ○身じたく ○地震や災害が起きたときには ○こころがけておこ ○調理 ○製作 ○家族でも話し合っ ・「手洗いの仕方」 ・「コンロを安全に使うには」 ・「ガスもれに気づいたとき」 ・「湯をわかすには」 ・「安全チェック」 ○点火前 ○点火後 ○消火後 ・「包丁の持ち方」 ○姿勢 ○持ち方 ○材料のおさえ方 ・「包丁の取り方がある方」 ・「包丁とまな板の置き方」 ・「まな板の取り方がある方」 ・「じゃがいもは太陽(日光)が苦手」 ・「食物アレルギーに注意」 ○包丁 ○後かたづけをしよう ○まな板 ○ふきん・台ふき ○調理器具・食器 ○流し・こんろ・調理台 ○ガスこんろ ○ごみ ・「はさみのわたし方」 ・「針を使うときの注意」 ・「ミシンの安全な使い方」 ○運ぶとき ○電源 ○ぬうとき ・「アイロンの安全な使い方」 ○使う前 ○使うとき ○使ったあと ・「ご飯」 ○たく 	<ul style="list-style-type: none"> ・「工夫しておいしい料理にしよう」 ・「手ぬい生活を生かそう」 ・「どのような整理・整とんができるだろう」 ○自分の持ち物 ○学校や教室 ・「物の使い方を工夫しよう」 ○まともよう ○生活に生かそう ・「実行し、続けよう」 ・「ミシンぬいを生活に生かそう」 ・「日常の食事に生かそう」 ・「買い物の仕方を工夫しよう」 ・「衣類の着方を工夫しよう」 ○野外活動に合う着方を考えてみよう ○生活に生かそう ・「快適さアップを工夫しよう」 ・「回らんでつながりを探めよう」 ・「レット トライ生活の課題と実践」 ○わたしの仕事 スベシヤルタイ～家族のために～ ○小学校の生活をバージョンアップ～学校のためのソーイング～ ○お世話になった方がたに日ごろのお礼を伝えよう ・「生活時間を工夫しよう」 ○やってみよう ○生活に生かそう ・「朝食に生かそう」 ・「身の回りを快適にしよう」 ・「エコ生活ですすかさずアップを工夫しよう」 ○やってみよう ○生活に生かそう ・「快適な生活を工夫しよう」 ・「作ったふくろで生活を豊かに」 ・「食事の仕方を工夫しよう」 ○やってみよう ○生活に生かそう ・「やってみよう・ふり返ろう」 ・「環境のことを考えた生活を続けよう」 	<ul style="list-style-type: none"> ・「家庭で実践しようチャレンジコーナー」 ○家族といっしょに昼食を作ってみよう ○自分や家族の弁当包みを作ってみよう ○家族みんなで使う場所を整理・整とんしてみよう ・「家庭で実践しようチャレンジコーナー」 ○家族や自分のものを作る ○各地に広わるみそやみそ料理を調べよう ・「快適さアップを工夫しよう」 ○やってみよう ・「家庭で実践しようチャレンジコーナー」 ○世界や地域のほっとタイムを取材してみよう ○地域のおやつ ・「レットトライ生活の課題と実践」 ○わたしの仕事スベシヤルタイ ○お世話になった方々に日ごろのお礼を伝えよう ・「家庭で実践しようチャレンジコーナー」 ○家族のために弁当を作ろう ○家族で使うところを快適にしよう ○快適に着用しよう ・「食事の仕方を工夫しよう」 ○やってみよう ・「家庭で実践しようチャレンジコーナー」 ○てぬい物の使い方を調べ活用してみよう ○家庭の味や地域の伝統を受けついで雑煮を調べてみよう ○おせち料理のいわれを調べてみよう ・「やってみよう『地域の関わりプロジェクト』」 	<ul style="list-style-type: none"> ・「ひかるさんと家族の1日の生活」 ・「生活を支える家庭の仕事」 ・「どのように加熱するのだろう」 ・「ふっとうのようす」 ・「計量の仕方」 ・「包丁の持ち方」 ・「生ごみのしまつ」 ・「野菜やいもの種類とゆで方・見分け方」 ・「防災」 針と糸 ・「なぜ整理・整とんするのだろう」 ・「どのような整理・整とんができるだろう」 ・「物の使い方を工夫しよう」 ・「物を生かして使う工夫」 ・「ご飯、しる物、はしの置き方」 ・「稲と米」 ・「移り変わるご飯のたき方」 ・「体積(かさ)をはかる計量カップ」 ・「食べた物は体の中でどうなるのだろう」 ・「五大栄養素の体内での働き」 ・「3つの食品のグループとその働き」 ・「みそしるの味の組み合わせの例」 ・「何を大切に買って買いい物をすればよいだろう」 ・「買いい物の仕方を工夫しよう」 ・「布との重なりと保温を比べてみよう」 ・「重ね着をすると暖かいのはなぜ？」 ・「衣服の働きを知ろう」 ・「学校のいろいろな場所の温度や湿度、明るさを調べてみよう」 ・「冬の太陽の位置」 ・「明るさを調節しよう」 ・「暖房器具の安全な使い方」 ・「最も効果的な換気」

<p>d 安全・衛生に関する事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「みそしる」 ○実を準備する ・「商品についている表示やマーク」 ・「いろいろなおにぎりの工夫」手洗い ・「暖房器具の安全な使い方」 ・「フライパンの使い方」 ・「住宅用洗剤の使い方」 ・「ふくろの製作」 	<p>e 生活をよりよくする工夫を考えたり、説明したりする活動</p>	<p>f 家庭や地域等における実践化を促す課題</p>	<p>g 各教科等とのつながりや、発展的な内容</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・「周囲の人との関わりを考えよう」 ・「朝食に生かそう」 ・「最低気温が25度以上の日」 ・「夏の太陽の位置」 ・「ずしさを感じさせる音を聞こう」 ・「種物を利用して熱をさえぎる」 ・「洗たく液を作って洗う場合」 ・「栄養バランスを確かめよう」 ・「食品の運び方・保存の仕方」 ・「目玉焼き」 ・「ラタトゥユ」 ・「食事のマナー」 ・「小学校家庭科と、中学校技術・家庭科『家庭分野』の学習のつながり」 			

学年	性差についての記述の概要	家族に関する記述の概要
東書	第5. 6学年	<p>「私の生活、大発見」</p> <ul style="list-style-type: none"> ○自分と家族の生活を見つめ、家族の一員として進んで家庭生活に関わっていきましよう。【本文】<P6> ○左のイラストの家族は、協力して家族の仕事をしているかな?【吹き出し】<P7> ○私たちは家族で協力して食事を作ったり、衣服を整えたり、家の中のそうじやかたづけをしたり、家族が快適で気持ちのよい場所であるように心がけています。【本文】<P7> ○家族の中では、年齢や立場の違いで家族が、さまざまな役割を果たしながら協力して生活しています。私たちも生活の中で自立する力を身につけるために、いろいろな仕事を家族と協力してできるようになりましよう。家族が協力する方法は、みんな違っていいしに行う、分担して行うなどさまざまです。仕事にぶいて、また、家族の生活に合わせてよい方法を考え、実践していきましよう。これから自分で行うことができることを増やし、家族の一員として、進んで家庭生活に関わっていきましよう。【本文】<P13> -「持続可能な暮らしへ、物やお金の使い方」 ○生活のために使うお金は、家族が働いて得た収入です。【本文】<P37> -「身の周りや生活の場を片づめよう」 ○家は、私たちが食事をしたり、すいみんをとったり、家族と過ごすための大切な場所です。家族が気持ちよく過ごすことができる場所とはどのような場所でしょうか。【本文】<P51> ○そして自分や家族、地域の人々にとっても気持ちよく住まい方や、環境や資源に配慮した住まい方を考え、楽しく工夫しながら生活していきましよう。【本文】<P57> -「気持ちよくなる家族の時間」 ○自分と家族とのつながりを深めるため、家族と過ごす時間をつくりましよう。【リード】<P88> ○また、1日の出来事や学校のことを話して、ほっとする団らんで家族のふれ合いの時間を過ごすと、おたがいの気持ちが伝わって、家族のつながりが深まります。団らんをもつ計画を立てて、家族のふれ合いの時間を持たましよう。【本文】<P88> ○家族や親しい人々が集まる団らんのひとときは、おたがいの生活について話し合ったり、家族の仕事を協力する方法を考えたりする場としても大切です。【本文】<P89> ○それぞれの家庭に、団らんの持ち方や家族との関わり方が異なります。家族とのつながりを深めるために、取り入れるよいことを見つけて、日々の生活で実践していきましよう。【本文】<P80> -「見つけてみよう 生活時間」 ○次は家族の様子も見てみましよう。家族で過ごす時間が多い人もいますが、少ない人もいます。また、しごとや習い事などで決まった時間を守りにくいときもあります。このように生活時間は一人一人ちがいが、曜日によって異なります。いそがしい毎日の生活の中で、生活時間を工夫して、家族の時間を作ったり、ふれ合う時間を持つたりしながら過ごすことができたら、もっと生活が楽しくなります。【本文】<P78> ○子供の家事分担(子供の家事分担)【資料】<P77> -「あなただけは家庭や地域の宝物」 ○これまでの学習で、私たちが豊かな家庭生活を送るためには家族の協力が大切だといことが分かりました。私たちの家庭生活は、家族だけでなく、地域と関わっていることも多くあります。もっと快適で安全な生活を送るために、家族の協力と同じように、地域のみんなと進んで関わっていきましよう。【本文】<P122>
開隆堂	特になし	<p>「家族の生活再発見」</p> <ul style="list-style-type: none"> ○わたしたちは、生まれてから今まで、家族や周囲の人たちに見守られ、支えられて成長してきました。【本文】<P8> ○家族や身近な親しい人々をいっしょに生活する場所のことを「家庭」といいます。【ひとコマエ】<P8> ○家庭には、家族が健康で気持ちよく、安全に生活していくために必要なさまざまな仕事があります。【本文】<P9> -「できるよ、家庭の仕事」 ○家庭で仕事をしていくようになってきたこと、家族に教えてもらったことを学習ノートや家庭での取り組みの記録などからふり返って、何ができているかを見つけれましよう。【本文】<P35> ○家族の一員として、協力して仕事をします。【本文】<P35> ○家庭の仕事がだれかに集中すると、その人の家庭の仕事以外に使える時間が少なくなってしまうかもしれません。【ひとコマエ】<P35> ○家族からのアドバイスを取り入れると、わが家なりの仕事の仕方を身につけることができます。【本文】<P36> -「生活を支えるお金と物」 ○生活で使うお金は、多くの場合、家族が働いて得た収入です。家庭では、安心して家族が生活できるように計画を立ててお金を使い、収入と支出が釣り合うようになっています。【本文】<P58> -「いっしょにほっとタイム」 ○ふれ合いや団らんの場をもつと、家族や周囲の人とのつながりを感じたり、温かい気持ちになつたりします。家族といっしょにほっとするのには、どのようなときか、ふり返ってみましよう。【本文】<P73> -「家庭で実践しようチャレンジコーナー」 ○中国の上海では、お茶やお菓子を用意して団らんする、という習慣はありますが、夕食は家族みんなで食べます。【イラスト吹き出し】<P75> -「生活時間をマネジメント」 ○家族といっしょに食事をしたり、自分ができる家庭の仕事を分担したりしていますか。【本文】<P81> -「こんだてを工夫して」 ○家族や身近な人といっしょに調理をすると、調理の仕方を教わったり、考えを伝え合ったりすることが出来ます。【本文】<P118> -「共に生きる地域での生活」 ○わたしたちにとって身近な家族やものとの関わりを「家庭生活」といいますが、「地域」とは家庭生活の周りにはある家族以外の人やもの、施設のことです。【ひとコマエ】<P121>

<p>発行者</p>	<p>ア 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・巻頭「ガイダンス」 ○学習の進め方について提示<P4,5> ・題材ごとに、導入に写真やイラストを掲載し、課題をつかむ構成となっている。 ・題材ごとに「1見つめよう」、「2計画しよう・実践しよう」→「3生活に生かそう・新しい課題を見つめよう」という見出しで、「①課題発見②課題解決・実践活動③評価・改善」の学習の流れを提示 ・主体的・対話的で深い学びに向けて、生活の見方・考え方の視点がもてるよう題材名とともに「家庭科の窓」内に見方・考え方を提示している。 ・他教科等との関連や中学校の学習との関連について明記している。 ・題材ごとに、「話し合おう」「やってみよう」「調べよう」などの、学習活動を提示している。 ・題材名の下に「めあて」を記載している。 ・「ふり返ろう」がページ下に記載されており、学習内容について振り返りができるようにしている。 ・学びを生活に生かす「生活を变えるチャンス！」を掲載している。 	<p>イ ニューバーサルデザインの視点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カラーバリエーションを含むユニバーサルデザインを配慮している。 ・見やすく読みやすいようにユニバーサルデザインフォント(U Dフォント)を採用している。 ・材料の切り方の大きさの目安を、実物大の写真を使用している箇所がある。 ・右利き、左利きについての対応資料を掲載している。 	<p>ウ デジタルコンテンツの扱い</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Dマークがあるところでは、インターネットを活用した学習ができるようになっている。 	<p>エ その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・巻頭「ガイダンス」 ○目次とともに、中学校までの流れを提示している。<P1,2> ○知識・技能についてのチェック一覧表を掲載している。<P3> ・巻末「安全に実習しよう」に調理実習、製作実習、地震が起こったときの留意点についてを掲載している。<P143,144> ・関連する箇所で食物アレルギーについて提示している。 ・キャリア教育の視点から、学習内容に関連した職業に関する資料を掲載している。 ・「言葉」について、ページ下部に特記されている箇所がある。 ・環境、伝統、日々の備え、発展に関する資料について、マークを用いて提示している。 ・いくつかのページに、イラストとともに英単語の記載があり、裏に日本語表記をしている。
<p>開隆堂</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・巻頭 ○「これまでの学習をつなげよう」で他教科等とのつながりを提示している。<表紙裏> ○「はじめよう！家庭科」で冊子の全体を把握できるようにしている。<P1, 2> ○「家庭科学習の進め方」で学習過程を、①見つける、②気づく③わかる、④できる⑤生かす、深めるの三つのステップを基本として構成している。<P3, 4, 5> ・主体的・対話的で深い学びに向けて、生活の見方・考え方の視点がもてるようにマークを表記している。 ・他教科等との関連や中学校の学習との関連について明記している。 ・題材ごとに、導入に写真やイラストを掲載し、課題をつかむ構成となっている。 ・題材ごとに、「考えよう」「調べよう」「話し合おう」「まとめよう」などの、学習活動を提示している。 ・題材ごとに学習の「めあて」、「ふり返ろう」、「生活に生かそう」のコーナーを設置している。 ・「チャレンジコーナー」を設け、学んだことを家庭実践につなげられるように、製作例や調理例などを掲載している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・カラーユニバーサルデザインの視点から色覚の個人差を問わず、児童が見やすくなるような配慮がなされている。 ・特別支援教育の視点から内容が読み取りやすくなるように文章や紙面の配置などに配慮している。 ・実物大の写真が使用されているところがある。 ・右利き、左利きについての対応資料を掲載している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・二次元コードを読み取ること、動画等のデジタルコンテンツを使用して学習することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「できたかな」コーナーにおいて、技能についてのチェックコーナーを設置している。 ・「安全に実習しよう」で、調理、製作、災害時の留意点について、まとめて提示している。<P6, 7> ・安全面において、食物アレルギーに触れられている。 ・巻末 ○調理実習技能について、野菜の切り方等をまとめたページがある。 ○製作実習技能について、針と布をもって縫う等のページがある。 ○切り方の一覧表を掲載している。<裏表紙> ・キャリア教育の視点から、学習内容と関連した職業の資料を掲載している。 ・環境、防災、伝統文化、発展、参考に関する資料について、マークを用いて提示している。 ・巻末に、用具の外国語表記一覧を掲載するとともに、各ページの横に、日本語と外国語を表記している。 ・生活の中のプログラミングについて考える資料を、巻末にまとめて掲載している。<P128,129> ・「ひとコマ」が各ページの下部に記載されている。